

第23回釜石市郷土芸能祭

出演団体一覧

2月24日(土)

9:30	開会行事
10:00	丹内神楽 (市指定)
10:25	錦町虎舞 (市指定)
10:45	八雲神楽
11:05	平田虎舞
11:25	砂子畑鹿踊 (市指定)
11:50	へいたっこ虎舞 (昼休憩)
13:00	桜舞太鼓
13:25	中村さんさ
13:50	澤田鹿踊 (市指定)
14:15	本郷伊勢神楽 (市指定)
14:40	橋野鹿踊り
15:05	鵜住居虎舞 (市指定)
15:30	1日目終了

2月25日(日)

9:30	尾崎町虎舞 (市指定)
9:50	東前太神楽 (市指定)
10:15	両石虎舞 (市指定)
10:35	外山鹿踊
11:00	砂子畑道々虎舞・澤田虎舞の合同参加
11:25	青笹しし踊り (特別出演) (昼休憩)
13:00	早池峰岳神楽 (特別出演)
13:55	田郷鹿子踊
14:20	平田神楽
14:45	只越虎舞
15:10	小川しし踊り (市指定)
15:35	南部藩壽松院年行司支配太神楽 (県指定)
16:00	2日目終了

注：掲載している時間はおおよその目安です。

特別出演 団体紹介



ユネスコ無形文化遺産
国指定重要無形民俗文化財
「早池峰岳神楽」(花巻市)

早池峰岳神楽が伝承されている花巻市大迫町の岳集落は、最も早池峰山(1917 麓)の近くに位置し、早池峰の神を奉る早池峰神社の門前となっています。岳神楽は早池峰神社の奉納神楽で、神楽幕には神社の名を中央に、その神紋を左右にそめています。江戸時代には盛岡南部家の祈願所であったため、その家紋の向かい鶴が神紋として継承しています。

舞の中に、「能」大成以前の古い民間芸能の要素を残していることから、中世芸能の香りを伝える稀有な神楽として、昭和51年5月4日に国の重要無形民俗文化財に指定され、平成21年9月30日には、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

国選択無形民俗文化財
岩手県指定無形民俗文化財
「青笹しし踊り」(遠野市)

青笹しし踊りは、1700年代はじめの頃、「踊り嘉兵エ」という人物によって伝えられたといわれています。

昭和39年に、青笹地区の「糠前」「中下」「中沢」の三集落で継承されていた3つのしし踊りが統合し、現在の「青笹しし踊り」となり、昭和40年に青笹町しし踊り保存会が結成されました。統合された昭和39年に遠野市指定無形民俗文化財となり、昭和49年には岩手県から無形民俗文化財の指定を受け、昭和53年には文化庁から「記録作成等の措置を講ずべき無形民俗文化財」として選択を受けました。

